

スマートメディカル、ヒューリック、三越伊勢丹ホールディングスの 三社合弁会社設立により、 次世代型ヘルスケアモール開発を促進

2015年1月9日
スマートメディカル株式会社

スマートメディカル株式会社は、このたびヒューリック株式会社、株式会社三越伊勢丹ホールディングスと、スマートメディカルの3社共同出資により新会社「スマート・ライフ・マネジメント株式会社」を設立し、一般的な診療科のクリニック、調剤薬局、美容関連サービス店、ヘルスケア商品物販店といった、医療機関から健康と美にまつわる業態の店舗までを幅広く誘致し、都市部の百貨店店舗や駅近のビルに「次世代型ヘルスケアモール」を形成いたします。

「スマート・ライフ・マネジメント株式会社」は、今後改築計画を持っている都心の百貨店ビルや駅近ビルなど、多くの利用者が集まる都心の立地に、急病時にタイムリーに受診しやすい医療サービスやアンチエイジング、美容、ウエルネス関連のテナントを集積させた「次世代型ヘルスケアモール」を誘致することを目的としています。これは、これまで自社で推進していた、ターミナル駅などに他診療科クリニックを集積させるPCC(プライマリケア・クリニック)事業を応用した、新しいヘルスケア事業のモデルと位置づけています。

スマートメディカルは、利用者目線に立ったメディカル・ヘルスケアサービス事業を通じて、病気を予防するインフラを構築したいと願っており、今回の合弁会社への出資はそうした事業活動の一環として、自社単独ではできなかったスケールの事業推進を行いたいと考えています。

詳細は、添付資料をご参照下さい。

以上